

第2回住民WSにて夜間景観についてレクチャー、意見交換を行いました！

「長門湯本温泉に相応しい夜間景観」について、旅館や店舗経営者の方、住民の方向けのレクチャーと意見交換を行いました。レクチャーの内容を纏めましたので、参加できなかった方も参考にしてください。

長門湯本温泉 照明改修 5つのポイント

長門湯本温泉の素敵な夜間景観をつくる、5つのポイントです。①電球色の電球に交換する、等のように今すぐ出来ることもありますので、ぜひ取り入れてまいりましょう！

1 電球色が「温泉地らしさ」をつくる！

黄色く、暖かみのある光の色を“電球色”と呼びます。下の写真は同じ旅館の客室ですが、どちらが長門湯本温泉に相応しいでしょうか？ランプ交換の際は、“電球色”と書いてあるものを選びましょう。



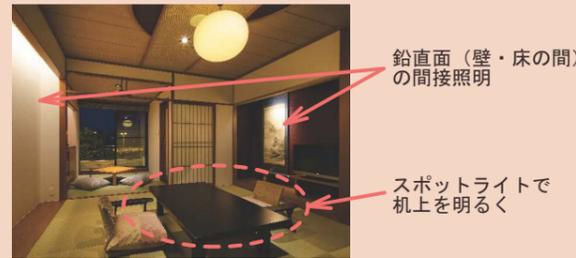
2 顔となる写真が大切！

最近は、インターネットで旅行先の情報を調べることが非常に多くなりました。見ただけで「行ってみたい！」と思わせるような、魅力的な“顔となる写真”が撮れる景色をつくりましょう。



3 客室には『食事がおいしく見える光』壁や床の間を利用して「鉛直面の明るさ」を！

客室でも、電球色の照明が基本です。お部屋食をされている旅館さんでは、机の上を特に明るくし、食事がおいしく見える光がお勧めです。また、人の視野の8割は、壁などの鉛直面です。間接照明で鉛直面（壁など）を照らすことで、大きな照明効果が得られます。



4 樹木をライトアップ！

昼間は癒しを与えてくれる樹木ですが、夜になると暗がりをつくってしまいます。ライトアップすることで、夜にも気持ちの良い庭やエントランスを作りましょう。外構は、まちの景観に直接的な影響があります。あかりの演出があると、安心安全にも寄与します。



実験点灯した住吉神社

5 長門湯本温泉の“オリジナル提灯”でオンリーワンの夜景をつくる！

京都の祇園では、通り毎に異なるデザインの提灯を、各店舗が軒先につけています。長門湯本温泉でも、共通デザインの提灯をかかげ、情緒的な温泉地の夜景づくりをするのはいかがでしょうか。秋の社会実験で使うサンプルを、近々住民の皆さんに投票で選んでいただく機会を設けます！



*6月30日（金）に社会実験の説明会があります。『あかりよろず相談』も始めようと思いますので、是非ご参加ください！みんなで少しずつ、「もっと素敵な長門湯本温泉の夜」を創って参りましょう！



発行：長門市 経済観光部 成長戦略推進課

第2回住民ワークショップを開催しました！

平成29年6月11日（日）午後、湯本温泉旅館協同組合会議室において、第2回住民ワークショップを開催しました。

まず始めに「長門湯本温泉の美しい夜間景観を考えよう！」と題して、LEM空間工房の長町志穂氏から、LED電球による色温度の違いなどを体験しながら、夜間景観について学びました。夜間景観の改善方法のコツや長門湯本温泉に相応しい灯りイベントについての意見交換を行いました。内容は4ページにまとめましたのでご覧ください！

その後、長門湯本温泉らしい町並みについて、意見交換を行いました。まず始めに、いにしえ写真を見ながら、長門湯本温泉街のビフォーアフターを確認しました。その後、湯本区・門前区・三ノ瀬区で行った約500件の建物の外観調査結果をご紹介しながら、長門湯本温泉の町並みに関する質問について、〇×の旗を掲げて意見交換を行いました。地元に住まわれている方々ならではの意見をたくさん伺うことが出来ました。旗揚げゲームの質問や意見交換の内容は2～3ページにまとめていますので、参加できなかった方々も長門湯本温泉らしい建物や町並みについて、一緒に考えてみましょう！



長町氏による灯り改善のコツを学ぶ



〇×旗揚げWSの様子（住民WS）

第2回 設計者・施工者ワークショップを開催しました！

平成29年6月12日（月）夜、長門市物産観光センター会議室において、第2回 設計者・施工者ワークショップを開催しました。

今回は、住民ワークショップを体験する形で、湯本区・門前区・三ノ瀬区で行った約500件の建物調査の結果をご説明しながら、皆さんと長門湯本温泉らしい「屋根の形」や「壁の素材」など、建物の各部要素について〇×の旗を掲げて意見交換を行いました。

その後、山根雄高氏（山根建築設計事務所）から地元の目から見た建物の長門湯本温泉らしさについて発表を行って頂きました。「音信川に面した正面性」、「多彩な表情を持つ高欄」などの特徴と、それらを活かした町並み景観の提案を行って頂きました。

また、木村大吾氏（金剛住機(株)）から、リノベーションで長門湯本温泉らしさを生み出す工夫について、これまでの下関での活動を紹介しながらお話を頂きました。

住民ワークショップと設計者・施工者ワークショップが連動しながら、住まい手・作り手が一体となった長門湯本温泉らしい町並みのガイドラインづくりが進んでいます。



〇×旗揚げWSの様子（施工者・設計者WS）



木村氏によるリノベーションまちづくりを学ぶ

第3回住民ワークショップを7月23日（日）に開催します！

第3回住民ワークショップ

日時：平成29年7月23日（日） 13：30～（約2時間ほど予定しています。）

場所：湯本旅館協同組合 2F会議室

参加者：地域の方なら、どなたでもご参加できます！お気軽にご参加ください！（参加無料）